

令和2年度

第1回松本市地域包括支援センター・地域密着型サービス運営協議会議事録

松本市地域包括支援センター・地域密着型サービス運営協議会事務局

令和2年度  
第1回松本市地域包括支援センター・地域密着型サービス運営協議会  
次 第

日 時 令和2年7月22日（水）  
午後1時30分～  
会 場 第一応接室（本庁舎3階）

1 開 会

2 あいさつ

3 会議事項

(1) 協議事項

- ア 令和元年度地域包括支援センター事業報告及び  
令和2年度事業計画（案）について …… 資料1・2・3
- イ 第8期介護保険事業計画・高齢者福祉計画の策定について …… 資料4
- ウ 介護予防支援業務の居宅介護支援事業所への一部委託について …… 資料5

(2) 報告事項

- ア 平成30年度地域包括支援センターの事業評価について …… 資料6
- イ 令和元年度地域包括支援センター収支決算及び  
令和2年度収支予算について …… 資料7
- ウ 地域密着型サービス事業者の指定等について …… 資料8

4 その他

1 開会 事務局 午後1時35分 開会を宣言  
委員13名のうち10名の出席があり、協議会設置要綱第6条第2項の規程に基づき会議成立

2 あいさつ 会長

3 会議事項

(1) 協議事項

ア 令和元年度地域包括支援センター事業報告及び令和2年度事業計画（案）について  
議長 協議事項アについて、事務局から説明願います。

事務局 資料1について説明

議長 ご意見、ご質問あるか。

本市には基幹と12地域包括支援センターがあり、それぞれのセンターが35の地区を担当している。

昨年度、運営協議会でもお話ししたが、中央北包括の委託法人が途中で交代をした経緯がある。その前は中央包括。以前、市が直営で担当していたが、一昨年に委託法人に変更となり、旧年度から本格的に包括の機能を果たしてもらっているという状況が一部ある。

このように、全部同じ条件ではない部分もあり、地区によっては、地区の特性等を柔軟に考え対応している状況があるため、一概に数が少ないからといって、どうかと言えるものではなく、実情等それぞれあるかと思う。

例えば7ページでは、中央地区の第1、第2地区について、地域ケア会議の打合せを十数回やってもなかなか会議が開けなかったというようなケースもあり、包括の動きや成果について、資料から見るができると思う。

介護保険事業については、私たち専門職等のところで働きかけができればよいが、本市の特徴として、地域づくりセンターの機能等、歩調を合わせて進めていくというところがあり、なかなか私たち専門職だけで進めていかれないという実情があり、悩ましいところではある。

宜しければ、次に進めていきたいと思うが、先程の報告に関し何かあるか。

委員 特に意見等なし 承認

議長 資料2、3について、センター長から説明願います。

センター長 資料2・3について説明（12包括分）

議長 以上、12地域包括支援センターから旧年度の事業報告と新年度における事業計画について、説明をいただいた。

本件は審議事項であるので、ご意見、ご質問等何かあるか。

委員の皆さんはそれぞれ地区に関わっているかと思うが、委員、いかがか。

委員 それぞれの報告と計画を伺い、一生懸命取り組まれていると思った。

地域関係というのは、皆さんおっしゃるように、平成26年に地域づくりセンターが各地区に設置され、センターを中心に各地区で色んな町づくり、或いは地域づくりの取り組みがされていると思う。

私は寿地区だが、寿地区でも色んな取り組みがなされており、形になってきていると思う。そういった動きをそれぞれの地区で推進してもらいたい。やはり地区が一丸となっていかなければできることではないと思う。そういう中で、それぞれ地区の皆さんと地区との切ってもきれない形でやってもらいたいと思う。

昨年からは、2層の生活支援員が配置され今年で2年目だが、段々とその形が良くなっていくのではないかと思う。

そんな状況下で、包括支援センターの方には、地区の関係者との関係を密にしながら、地区に入り込んだ活動をしていっていただくことが一番良いのではないかと思う。

委員 私は里山辺地区だが、報告や計画を見ると、センター長と協力して活動しているということが記載されているが、例えば、ケア会議が何回か開催され、町会役員や会議関係者で色々協議するが、その会議の内容が町会へ周知されていない部分がたくさんあるのではないかと思う。

町会全体に周知されず、何も知らないという人がたくさんいるのではないかと思われる部分があるので、そういった状況をこれからどうしていったら良いのか、各地区で、もう少し考えてもらうことが大事であると思う。

会議を開くだけでなく、会議の内容を広く浸透させるにはどうしたらよいか。

ここは各地区で、ぜひ考えていただきたいと思う。

議長 他にはいかがか。

委員 特に意見等なし

議長 本件は審議案件であるが、事前に運営方針として承認を得ており、方針に基づく説明をしていただいた。一年間の地域包括支援センターの計画を把握をしておくという事で宜しいか。

委員 他に意見等なし 承認

#### イ 第8期介護保険事業計画・高齢者福祉計画の策定について

議長 8期介護保険事業計画の策定について、この後事務局から説明をしていただくが、介護事業計画については3年ごとに策定されることになっている。今年度中に見直しをし、来年4月から向こう3年間の第8期介護事業計画を作る必要があるという、そういったスケジュールである。

本来であれば、この介護事業計画は別の各専門機関で検討しているところだが、市の方から広く拡大する会議等に意見を聞きたいというような観点から、当協議会へも議案が上程されている。第7期策定時同様であり、そういった状況を踏まえて、この計画の議論をお願いしたいところだが、時間の都合上、策定の方向性等について行政の方から説明をいただき、後は書面でのやり取りをお願いしたいと思う。

では、資料4について説明願います。

事務局 資料4について説明

議長 協議事項のイについて、事務局から説明があったが、意見については、先ほど説明したとおり、後日事務局の方から各委員へ意見聴取を行っていただき、意見があればお願いしたい。

事務局からの説明にもあったが、本会以降もこの案件について協議会で協議をするので、そういったことを踏まえてお願いしたい。

ポイントとしては、今説明があった通りだが、第8期事業計画の策定については、この第7期事業計画のマイナーチェンジ(手直し)をしたいということ。ご存知のように、事業計画では、介護サービスの供給量を計らないといけない。

そのために、予め行政の方で市内の介護事業所に参入の意向調査についてアンケートをとっており、その項目について示してある。

調査結果では、例えば、介護老人福祉施設の過去1年間の平均利用率は全体の97.9%であったという実績。そう状況を加味しながら、向こう3年間の計画をどのように作っていくのか議論しなければいけない。他にも色々な観点があるかと思う。費用の関係なども。施設の必要性について、それぞれの立場や色々な関わりの中でご意見をいただいて、最終的に人口24万の松本市第8期事業計画をまとめていきたい。

保険料等に関わることなので、皆様方のそれぞれの知見でご協力いただきたい。この件に関する扱いは、そのようにさせていただきたいが、宜しいか。

委員 特に意見等なし 承認

ウ 介護予防支援業務の居宅介護支援事業所への一部委託について

議長 協議事項ウについて、事務局から説明願います。

事務局 資料5について説明

議長 本件については、協議会の認可を経て、予防支援のプラン作成について一部委託ができるというもの。

今回は今説明があった3件について、利用者の都合等で3事業所に一部委託をしたいという説明。理由が明らかなので、いかがか。

委員 他に意見等なし 承認

## (2) 報告事項

ア 平成30年度地域包括支援センターの事業評価について

議長 資料6について、事務局から説明願います。

事務局 資料6について説明

議長 報告案件であるが、いかがか。

事務局の方から説明があったように2018年からスタートしたもの。当該年度がどうであったかを知るもの。

本市は、全国統一の評価指標が始まる2年前に、独自評価の観点を市の地域包括支援センターの運営に役立ててきた。その時には、センター間の格差をなくしていきたいという目的。どこのセンターがどれだけでき、いくつできているのか、できていないのかというチェックではなく、各地区センター間の格差を是正する目的で、本市は評価システムを現場に導入した経緯がある。

そこを経て、先ほどの説明があったように、厚労省から全国統一の評価指標が示され、今年で3年目。

目的は、介護予防の推進、自立とセンター機能の強化をしていくということ。

この協議会では、運用や中味の動向等も客観的にチェックしていただきたい。

この評価指標については私も慣れていないところがあるので、今後、報告を受けながらということ。(今後報告を受けていく中で様子を見たいと思う。)

全国の調査結果で67.4%、68.4%などあったが、全部トータルした2018年度平均に対し、本市ではどうであったのかというところが、適正性という客観的なジャッジ(判定)の観点ではないかと思う。

先ほどの説明にあったように指標の中味が示しているものと本市の状況とは異なる部分があるため、獲得できなかったというところがあるかと思う。

いずれにしても、この評価軸と先ほどセンター長の方からもこの一年の事業報告をしていただいたので、十分ではないかと思う。指標など期待がかけられているということをご承知いただきたい。

委員 他に意見等なし 了承

イ 令和元年度地域包括支援センター収支決算及び令和2年度収支予算について

議長 資料7について、事務局から説明願います。

事務局 資料7について説明

議長 報告案件として包括支援センターの予算、決算について説明をしていただいたが、いかがか。ご質問、ご意見あげていただきたい。

委員 特に意見等なし

議長 本件は包括支援センターの事業運営全般に関わるものについて、協議会で報告を受けるということになっている。

ウ 地域密着型サービス事業者の指定等について

議長 資料8について、事務局から説明願います。

事務局 資料8について説明

議長 本件について、何かご意見、ご質問あるか。

委員 特に意見等なし 了承

議長 宜しいか。

本日上程された事項は全て終了した。

4 閉会 事務局 午後3時35分 閉会を宣言